

<研究ノート>

西オーストラリアにおけるアーツ・マネジメント教育

The Western Australian Academy of Performing Arts を事例として

白 井 義 男

1999年7月から9月までの約2ヶ月間、短期在外研究としてオーストラリアの西オーストラリア州にて、サービス・マネジメントに関する研究を行った。本研究ノートは、この中より、Arts Management 教育の事例研究報告を行う。

1. 短期在外研究における主たる研究の場所

- 1) The University of Western Australia : Department of information Management and Marketing (西オーストラリア大学 インフォメーションマーケティング学科)

Marketing Services 311 (undergraduate school)

担当者： Dr. David Austine Webb (Lecturer)

Advanced marketing Services 463 (graduate school)

担当者： Dr. Jill Sweeney (Senior Lecturer)

- 2) Edith Cowan University (イーディス・コーウェン大学)

Arts Management (Undergraduate School , The Western

Australian Academy of Performing Arts)

担当者 : William Gillespie (Director)
Bruce Finlayson (Acting Head of Dramatic Arts)
Stephen Boyle Bmus (Lecturer)

Sports Management (Graduate School)

担当者 : James Thoma (Professor)

Hospitality marketing Management (Undergraduate School)

担当者 : Nevil Alexander (Lecturer)

2. Arts Management 教育の現状

1) Edith Cowan University (イーディス コーウェン大学) の概要

学生数は、約21,000人であり、4つのキャンパスは、西オーストラリア州のパース市の近郊に点在する。

* チャーチランド (Churchlands) 5,300 students.

Business ; Education ; and Nursing

* クレアモント (Claremont) 300 students

International English Center ; Conference Center ;

External Studies (3,600)

* マウントローリィ (Mount Lawley) 6400 Students

Arts ; Education ; Health & Human Science; Science
Technology; Western Academy of Performing Arts

* ジューンダナップ (Joondalup) 4,500 students

Arts; Business ; Health & Human Science; Science,
Technology & Engineering

この他に地方のバンバリーにキャンパスが1つある。

アート・マネジメントが所在するアカデミーのキャンパスは、マウントロー
リィに所在し、3つのスクールから構成される。

- (1) The Western Australian Institute of Music ; courses in classical, jazz
and commercial music.
- (2) The School of Dramatic Arts ; courses in acting, arts management,
broadcasting ,dance, directing, musical theatre, costume, design,
sound, staging, stage management, lighting and venue operations.
- (3) The School of Visual Arts ; courses in art therapy, ceramics, graphics,
painting,printmaking, drawing, textiles and sculpture.

Arts Management courseは、School of Dramatic Arts の中に位置づけられ
るが、その対象は、theatre companies, venues, dance companies, exhibi-
tions, community arts centres,galleries, concerts, festivals と other areas of
entertainment そして arts industries.などである。

2) インタビューリスト

William Gillespie : ECU Director 、 昭和音楽大学教授 ; 大学 並びに 大学院修士課程における、オペラ劇場運営に関する科目をも学科設置の当初より担当している。

Bruce Finlayson : Acting Head of Dramatic Arts , Arts Management Programme Coordinator

Stephen Boyle Bmus : Lecturer

3) Arts management 学部におけるシラバスの内容 : Bachelor of Arts

序

芸術経営における芸術学士は、プロフェッショナルなアーツ・マネージャーを育成することを目標としている。このコースは、芸術産業におけるビジネス、管理、経営に関する理論と実践を教授する。具体的には、次に述べるような分野における知識や技術に焦点をあて教育を行う。

プログラムは、特に職業教育にデザインされ、多様な芸術に学生が対応できるように理論と実践の両方を学ぶ。マネジメントのエッセンスを学ぶと同時に、現代社会における芸術の歴史やその発展についても学ぶ。さらに学生は、他学部の施設や知識を学ぶことも可能である。

目的

入学希望の学生は、芸術に興味があり、これをマネジメントの知識まで広げるといふ合意があるということが重要である。

卒業後は、インテリジェンスと実行力と繊細さを兼ね備えた芸術マネージ

ヤーとして、高いマネジメント能力を持つ専門家となることが期待される。

- 1) パフォーミング・アートやヴィジュアル・アートにおける高いマネジメント能力に必要な技術や理論を身につける。
- 2) 芸術分野におけるマーケティングの原理を理解し行うことができる。
- 3) 芸術のためのマネジメントを理解している。
- 4) 芸術組織の大小、多様性を問わず、顕著にふさわしい能力を持つ。

コースの構成

3年の全日制コースで、21ユニットの学習と実習より構成される。1、2年で8ユニット、3年で5ユニットを履修する。これに10週間の自己学習が加わる。学生は、主たる学習のほかに、従たる学習を選択しなければならない。

主専攻 (Major Study)

アート・マネジメントにおける専門は、芸術産業における、幅広いマネジメントの理論をカバーしている。

核となる学習 (Core Study)

全ての学生は、4つの核となる勉強をしなければならない。これは、専門家としての完璧さを下支えする。

副専攻 (Minor Study)

コース・コーディネーターとの相談により、学生は、アカデミーまたは他の学部から副専攻を選択する。

実践的なカリキュラム (Practicum)

最初の4学期の勉強において、幅広いコミュニティーの中を経験する。そ

して最後の学期では、プロフェッショナルな芸術組織において10週間の研究を行う。この職業的訓練は、理論と現実の融合を図るものである。

5つの学期では、次の科目が準備されている。

第1学年

1 学期	Hours/Week	
ADM 1110 Finance 1	3	Major Study
ADM 1101 Management Principles and Practices 1	3	Major Study
PAM 1029 Research and Computing Skills	3	Major Study
ADM 1150 Communication in the Arts	3	Core Study
ADM 1170 Campus/Industry Practicum 1	3	Practicum

2学期

ADM 1210 Finance 2	3	Major Study
ADM 1140 Marketing 1	3	Major Study
ADM 1180 Economics for the Arts	3	Major Study
ADM 1250 History of the Arts	3	Core Study
ADM 1270 Campus/Industry Practicum 2	3	Practicum

第2学年

1 学期

ADM 2120 Arts Law 1	3	Major Study
---------------------	---	-------------

ADM 2201 Management Principles and Practices 2	3	Major Study
ADM 2350 The Process of the Performing Arts	3	Core Study
Elective	3	Minor Study
ADM 2370 Campus/Industry Practicum 3	3	Practicum

2学期

MAN 2145 Human Resource Management 2	3	Major Study
ADM 2240 Marketing 2	3	Major Study
ADM 2450 The Arts in Contemporary Society	3	Core Study
Elective 3 Minor Studies		
ADM 2470 Campus/Industry Practicum4	3	Practicum

第3学年

1学期

ADM 3110 Finance and Funding	3	Major Study
ADM 3220 Arts Law 2	3	Major Study
Elective 3 Major Studies		
Elective 3 Major Studies		
ADM 3570 Campus/Industry Practicum	3	Major Study

2学期

ADM 3301 Management Principles and Practices 3	3	Major Study
ADM 3670 Industry Placement		Practicum

科目の内容

ADM 1101 Management Principles and Practices 1		3 hours
--	--	---------

この科目は、仕事と組織に対しての理解を深める科目である。具体的には、個人や集団の行動、そして集団におけるマネージャーとしての役割などについて学ぶ。また、組織の中において仕事の質や効果を高めるために、社会学や人類学、そして心理学などの理論に関する現代的なテーマについても学ぶ。

ADM 1110 Finance 1

3 hours

会計学の原理と理論、そして現代的な応用について学ぶ。簿記の技術や元帳、仕訳帳、残高表、損益計算書、貸借対照表についても学習する。

A D M 1140 Marketing 1

3 hours

マーケティングは、マネジメントにおいて最も重要な機能である。このユニットでは、学生は、芸術産業におけるマーケティングのコンセプトや理論、特に非営利組織体におけるサービス・マーケティングについて学ぶ。

ADM 1150 Communication in the Arts

3 hours

芸術産業において仕事を成功させるためには、コミュニケーション・スキルは重要である。文書または口頭によるコミュニケーション、プレゼンテーション、ネゴシエーション、リサーチ技術をカバーしている。

ADM 1170 Campus/Industry Practicum 1

3 hours

学生は実演芸術のマネジメントにおいてその一部を担当する。実習は、学期の期間に行われる。

ADM 1180 Economic for the Arts

3 hours

マクロ経済学の基礎、並びに芸術産業における現代的な諸問題に対するマクロ経済学の問題について学ぶ。

ADM 1210 Finance 2 **3 hours**

事前に習得すべき科目 : ADM1110 Finance 1

このユニットは、Finance 1のアドバンスト・コースである。芸術組織におけるアート・マネジメントと会計学、そしてそのかわりについて学ぶ。特に財務諸表の分析、現金流列の予測や予算の準備、そして特定の芸術組織やイベントの予算など。

ADM 1250 History of the Arts **3 hours**

このユニットは、ダンス、劇、音楽、デザイン、文学の相互関係を、社会における歴史的意味を検証することにより、見出すことに重きを置く。

ADM 1270 Campus/Industry Practicum 2 **3 hours**

劇場運営や切符の販売のための情報を提供する。特定の劇場の事例についても触れる。

ADM 1270 Arts Law 1 **3 hours**

このユニットは、芸術分野における契約に対する法律の概念を認識させる。特にオーストラリアにおける司法の仕組みや芸術分野における民法や商法に関して。

ADM 2201 Management Principles and Practices 2 **3 hours**

事前に習得すべき科目 : Management Principles and Practices 2

このユニットは、学生が芸術分野の産業に対する現代的なマネジメントの概念に慣れ親しむこと。特にマネジメントの歴史的発展の研究調査など。

ADM 2240 Marketing 2 **3 hours**

事前取得科目 : ADM 1140 Marketing 1

Marketing 1 では、いくつかの事例により理論的な概観を行う。ここでは、芸術分野の実務マネージャーが、特に日常使用する特定のマーケティング・ツールに関して学ぶ。メディア、チャネル、プロモーション、戦略的キャンペーン、アカデミーとオーストラリア、そして国際的産業における関係イメージの作成などの分野をカバーする。

ADM 2350 The Process of the Performing Arts **3 hours**

芸術マネージャーにとって、実演芸術のステージに関する知識は必須である。ここではディレクターの役割、振付師、ダンサー、俳優、ステージ・マネージャーなど実現化への概念による製作のプロセス、製作素材、道具と現代的テクノロジー、そして製作コストなどについて学ぶ。

ADM 2370 Campus/Industry Practicum 3 **3 hours**

学生はアカデミーの劇場を使用し、公とのかかわりを通じて効果的な運営の実習を学ぶ。

ADM 2450 The Arts in Contemporary Society **3 hours**

オーストラリアの社会、芸術官僚、芸術政策、産業としての芸術、オーストラリアにおける芸術ネットワークの重要性について学ぶ。

ADM 2470 Campus/Industry Practicum 4 **3 hours**

今までの学習と実技を通じて、アカデミーの効果的運営を最前線で行う。

ADM 3110 Finance and Funding **3 hours**

国や州の芸術に対する財政支援の情報、並びに具体的な申請方法について学ぶ。さらに企業支援の役割や方法についても学ぶ。

ADM 3220 Arts Law 2

3 hours

事前履修科目：ADM 2120 Arts Law 1

雇用者と労働者の法的関係について、また実演芸術運営上の法律について学ぶ。具体的には著作権、税、労働安全、倫理企業、社団そしてクラブなどについて。

ADM 3301 Management Principles and Practices 3

事前履修科目：ADM 2201 Management Principles and Practices 2

ここでは、一般的なマネジメント、戦略的なプランニング、そして政策策定に関して学ぶ。これは、学生に一般的なマネジメントの展望を与える科目である。企業計画において、異なる機能のシステムティックな統合が必要であるという認識を学ぶ。具体的には、マーケティング、財務、人事など。

このユニットは原則的に受け入れ企業における自己学習である。学生は受け入れ企業のマネジメントシステムの分析を行う。最初の8週間は、一般的なレポートの基本的フレームワークに関して3時間の指導が行われる。その後も必要に応じて個人指導が行われる。

ADM 3570 Campus/Industry Practicum 5

3 hours

学生は、知識や経験を数多くのプロジェクトを通じて学ぶ。

ADM 3670 Industry Placement

3 hours

この最終的なユニットは、プロフェッショナルな芸術組織において、10週間のフルタイムでの実習からなる。ADM 3301 Management Principles and Practices 3の産業分析は、この経験から作成される。

MAN 2145 Human Resource Management 2

3 hours

事前履修科目：MAN 1100 Management 1

ここで学生は、組織開発を通じて戦略的人的資源の開発に関する知識と技術を身につける。

PAM 1029 Research and Computing Skills

3 hours

調査方法、記述スタイル、参照方法とコンピュータによる文書や報告資料の作成技術について学ぶ。

オーストラリアの大学は、3年制のため、カリキュラムもこのように組まれている。日本においても、昭和音楽大学に音楽芸術運営学科が数年前に設置されている。しかしここでは、従来の音楽教育を中心としており、マネジメントに関する科目、並びに単位数が非常に少なく、マネジメント教育が付加されているという印象を強く受ける。

この傾向は、サービス・マネジメントの分野全体について言える。具体的には、スポーツ・マネジメントやサービス・マーケティングの分野においても同様である。すなわち、日本におけるサービス・マネジメント教育が、未だ発展途上段階であり、具体的な個別の産業分野を教授するにいたっていないと思われる。これは、教育提供者側の人材不足などの問題も含まれているのではないだろうか。日本国内においてもこれらの分野の教育体制が充実するよう今後の新しい動きに期待したい。

資料：Edith Cowan 大学出版物

(しらい よしお 本学助教授)